

What's up,

OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

【Vol. 49】2017年3月発行

【ご挨拶】大分県企画振興部 国際政策課 課長 堀 俊郎
hori-syunro@pref.oita.lg.jp

2月にはNHK「プラタモリ」で2週連続、別府市が紹介されていましたが、今年秋公開の映画「ナミヤ雑貨店の奇蹟」(山田涼介、西田敏行主演)のメインロケが、先月、豊後高田市の昭和の町などで行われていました。昨年6月公開の映画「サバイボマスク」(ファンキー加藤主演)は、中津市や杵築市が主なロケ地でしたが、映画やテレビのロケ地として大分の魅力が発信されています。



バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>



大分県の海外関連施策について



商工労働部
商業・サービス業振興課
課長

森山 成夫
(Naruo MORIYAMA)

【連絡先(Mail)】
a14300@pref.oita.lg.jp

当課では、高い経済成長によりマーケットが広がる東アジアを中心に、県産品の海外販路開拓に取り組んでいます。

加工食品については、大分県にゆかりのある国内輸出商社との連携を強化し、そのノウハウや販売ルートを活用して、海外でのプロモーションや百貨店・スーパーでのフェアを通じて販路を広げています。これまで、貿易実務や外国語対応などの不安が多く、取り組めていなかった中小企業や小規模事業者からも海外市場へのチャレンジが増えています。

経営者が県内大学での留学経験を持つ商社(株)世康との連携により、台湾の輸入商社とスムーズに商談が進み、新たに、県内中小蔵元の日本酒、焼酎、リキュールの輸出が始まりました。

また、香港では、アジア諸国から多くのバイヤーが集まる大規模食品見本市「FOOD EXPO」に平成24年度から連続出展することにより、参加企業の商談ノウハウが次第に向上し、大きな成果が得られるようになってきました。

安全・安心で高品質な県産食品への需要は、今後も高まることが期待できます。県産品の販路が世界中に広がり、皆さんが気軽に大分の味を味わっていただけるよう、引き続き、見本市・物産展・商談会等の機会を通じ、海外市場を目指す企業の取組を支援していきます。



台湾での県産酒類PR



香港 FOOD EXPO 2016

注目記事① 「車座ふるさとトーク」で蘭浦外務副大臣が来県

2月17日に別府市で、外務省主催「車座ふるさとトーク」が開催されました。

海外からの観光誘客、文化や食等の海外展開に関心をもつ県内企業等の関係者や、県内の留学生が参加し、蘭浦外務副大臣と、「地域の魅力の海外発信」をテーマに意見交換を行いました。

大分県が誇る日本一の温泉や芸術・文化の魅力について積極的なPRがあったほか、海外展開や外国人観光客受入に当たっての問題点などについて、活発に意見が交わされました。【国際政策課】



注目記事② 在福岡米国領事館首席領事が知事を表敬訪問

2月21日、在福岡米国領事館のジョイ・ミチコ・サクライ首席領事が来県し、知事を表敬訪問しました。サクライ首席領事は、「アメリカ人が安全に観光をエンジョイできていることに感謝します」と挨拶がありました。知事からは、大分県の観光の魅力のほか、2014年の米日カウンスル知事会議や、2015年に本県で開催された日米草の根交流サミットなどを説明するなど、本県と米国との友好交流について意見を交わしました。【国際政策課】



注目記事③ 留学生県内就職に関する意見交換ワーク&カフェ開催

2月17日に、大分経済同友会との共催による「留学生の県内就職に関する意見交換ワーク&交流カフェ」を実施しました。これは、県内企業と留学生、大学関係者や行政等支援機関が、留学生の県内就職に関して課題を洗い出すために開いた初の取組でした。当日は、大分経済同友会人財力向上委員会の大山委員長を始めとする大分経済同友会メンバーや県内大学留学生を中心に55名が参加し、オープニングトークののち、7グループに分かれワークショップを行いました。



別府市APU PLAZA OITA1階ホール



企業、留学生、大学関係者
入り交じってのワークショップ

約2時間の中で参加者は活発に意見交換を行い、課題解決策として、企業や就活に関する情報の集約・発信、採用前・採用後のコミュニケーションの強化、留学生向け合同研修・説明会の開催が必要などとまとめていました。

人財力向上委員会の田村副委員があいさつを行い、「企業や留学生、大学などが意見交換をする取り組みは初めてだったが、互いに何が問題かを認識する良い機会となった。今後も継続すべくシリーズ化していきたい」と述べられました。

今後このような企画を増やし、県内企業と留学生との交流やマッチングの機会拡大につなげていきたいと考えています。【国際政策課】



グループ代表の
発表

注目記事④ 国際理解講座 ～もっと知りたいイギリス編～

おおいた国際交流プラザでは、毎年、県民の皆さんに、さまざまな国の文化や歴史などをタイムリーな話題とともに紹介する国際理解講座を開催しています。今年度第3回目は、県立美術館で開催している「東西風景版画の出会い」展に合わせ、「イギリスの歴史」をテーマに、大分県国際交流員のミリアム・スターリングさんを講師にお迎えし、2月18日(土)に開催しました。

今回の講座では、紀元前の鉄の時代からローマ帝国の時代、薔薇戦争やヘンリー8世のチューダー時代、大英帝国としての影響力を持ったヴィクトリア時代、そして第1次、第2次世界大戦までの特徴的な出来事やエピソードなどを、時系列にわかりやすく、時にユーモアと皮肉も交えながら、紹介していただきました。講座の合間には、美味しい紅茶とお菓子をいただきながら、参加者の皆さんと一緒に和やかな交流の時間を楽しみました。

最後の質疑応答では、歴史だけでなく、文化や言語からEU離脱の話題など幅広い内容の質問が相次ぐなど、参加者の皆さんのイギリスへの興味と関心の高さ、そしてどんな質問にも的確に答えるミリアムさんの博識ぶりが印象に残る講座となりました。

【おおいた国際交流プラザ】





めじろん海外特派員レポート

2月4日から2月17日にかけて、大分市坂ノ市南の陶芸家の指原邦行さんがテキサス州のオースティン市に滞在されました。Austin-Oita Sister City Committee (オースティン大分市姉妹都市委員会、AOSCC)がこの公式訪問を計画しました。指原さんは35年間にわたり陶芸をされており、「毎日でも使っていただけるシンプルなデザインで、自身を表現できることを楽しんでます。先人の知恵や昔ながらの造形に自然を感じてもらえるデザイン、染色を施しています」と自らのスタイルを語ってくださいました。2月6日に、オースティン市役所で歓迎式が行われ、地元で茶道を教えるフリング・シーラーさんはお点前を、地域の小学生は指原さんのために環境をテーマにした絵を書き披露しました。その後、指原さんは大人と子供のワークショップに参加されました。このワークショップは人気を集め、すぐに満員になりました。



ケイシーさん(左)、指原邦行さん(右)

2月9日は、AOSCCとKomeという日本食レストランで会食したのち、「オースティンアジア資料センター」を訪問し、市の文化交流担当の役員エスパルザ・ラウラさんは大分市とオースティン市との交流活動について話しました。「オースティンには14の姉妹都市があります。他の姉妹都市の関係は経済と技術が主ですが、大分市とは特に文化面で繋がっています。大分県は温泉で知られており、オースティンの名所はバートン泉(この泉の温度は一年中21℃)です。そのため「ホットスプリング・コールドスプリング」の繋がりを宣伝したいと思っています！」と述べたあと、「1990年に姉妹都市になり、その後たくさんの文化交流をしてきました。今回、初めて専門職の方にお越しいただき、大変うれしく思っています。今回のイベントも大盛況だったので今後とも続けていきたいです。」とこのイベントの継続に意欲を見せました。

発表の後、指原さんにオースティンの好きなものを尋ねると「暖かい人と美味しい食べ物です。今回はオバマ元大統領も食事したことがあるというタコスのお店も堪能できましたし、おいしいバーベキューもいただきました。」と食の面で楽しかったこと、「ボランティア通訳の方がどれだけ詳しくても陶芸の専門言葉を通訳するのは難しいです。でも、お互い『伝えよう』、『理解しよう』という気持ちで粘土を通して触れ合うことは簡単です。」と交流の本質についても語っていただきました。

【めじろん海外特派員 ケイシー カスパー様より】

海外大分県人会交流掲示板



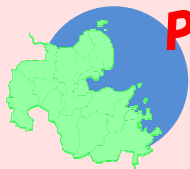
北京大分県人会

1月20日(金)到北京日本大使館で「第4回日中友好故郷自慢歌合戦」が開催されました。47都道府県の県人会の、日本人と中国人の参加者が歌やパフォーマンスを披露する大会です。歌合戦は、北京の都道府県県人会にとっては、年一度行われる最大の行事です。

北京大分県人会も、3年間大分で太極拳を指導されていた兪都(ゆと)先生とそのお弟子さんの松澤修様、峯山哲子様、山本由美子様、そして私の5名が出演して、「荒城の月」の歌に合わせて太極拳の演武を行いました。残念ながら入賞は逃しましたが、一ヶ月以上練習して太極拳と「荒城の月」のコラボレーションを試行錯誤したのは、大変貴重な体験になりました。

【北京大分県人会 幹事 鈴木昭吾様より】





Pick Up! 大分の「今」

県内の出来事（2月）



【2月10日(金)】「湯～園地」クラウドファンディングで資金調達



別府市が11月に公開した再生300万回(2月末時点)を超える動画「湯～園地」をべっふ日の海まつり開催中の7月29日～31日に実施するとし、資金を2月10日～4月10日までクラウドファンディングで募集すると発表しました。3月1日には当初の目標額1,000万円を超え、1億円を最終目標にアトラクションの充実を目指すとしています。



【2月17日(木)】中津市が台中市と協定を締結

中津市が台中市役所を訪問し、台中市政府観光旅遊局長陳盛山とともにサイクルツーリズム及び観光友好交流の促進に関する協定を締結しました。両市はサイクルツーリズムに関する交流を続けており、今後は自転車を通じ観光交流を相互で行うほか、国際交流が期待されています。



【2月20日(月)】大分空港国際路線の充実



昨年9月に就航した大分と台中市を結ぶマンダリン航空の定期チャーター便の運航が、今年の10月末まで延長されることになりました。運航日(毎週日曜、木曜)や便数に変更はありません。また、ティーウェイ航空が運航する大分～ソウル間の定期便では、3月末から2便増便し週6便となり、火曜日を除く毎日の運航となります。



【2月20日(月)】大分県への移住希望が7位

NPO法人ふるさと回帰センターが2016年1月～12月に実施した移住希望先調査によると、大分県は前回の9位から順位をあげ7位となりました。九州からは、5位に福岡県、9位、10位に長崎県、宮崎県が入っており、九州の人気の高さが伺える結果となりました。



※国際政策課にて新聞等を元に作成



おおいたライフ ● ● 県内在住外国人による大分生活よもやま話



はじめまして、大分銀行国際営業室の張康尔(チョウコウジ)と申します。

私は約8年前に中国から来日し、日本語学校、大学(APU)での学業を終え、平成26年に大分銀行に入行しました。二十歳から大分に暮らしている私にとって、大分は地元と同じような感覚です。大分の良さを世界中のより多くの人々に知ってもらうために、私の日々の体験の中から、ぜひ外国の方々にも一度足を運び、体験して欲しいものを紹介します。

今回は「湯布院」を紹介します。湯布院は大分県のほぼ中央に位置し、有名な観光スポットの一つとして名が知られています。温泉数と湧出量ともに日本一を誇る大分県の中

でも、湯布院の温泉は、「おすすめ温泉ランキング」の上位に名を連ねています。また、日本国民保養温泉地として国に指定されています。

湯布院には「金鱗湖」という湖があります。中に魚が泳いでおり、とても大自然に近い体験が味わえます。また、桜の咲く川沿いを散歩したり、緑豊かな森を通り抜けたりすることで、心が癒されます。疲れた時は、立ち止まって、川の流れを見つめるのもまたいい気分になれます。日本への旅行をお考えの方々は、湯布院にぜひ一度足を運び、実際に体験してみてください。



「別府アルゲリッチ音楽祭」のご案内

第19回別府アルゲリッチ音楽祭

今回は5月17日に世界的指揮者の小澤征爾を迎え、アルゲリッチとの夢の共演をお届けします。また、5年ぶりの復活となる音楽祭オリジナル企画の室内楽・マラソンコンサートでは、アルゲリッチのソロも演奏予定です。

大分県とアルゲリッチの魅力を動画にて発信中！

アルゲリッチが毎年欠かさずやってくる大分。その大分の魅力をアルゲリッチの奏でる音楽にのせて、世界へ向けて発信中です。公式サイトでは英語と日本語のバージョンをご用意しています。是非ご覧ください。



OITA PEACE SYMPHONY
～交響曲のような旅を～

動画公開先URL
<http://www.argerich-ops.jp>



5月

(単位:円)

8日 (月)	<p>■しいきアルゲリッチハウス スペシャルコンサート Vol.3 ミッシェル・マイスキー チェロ・リサイタル</p> <p>18:30 開場 19:00 開演 21:00 終演予定</p> <p>【会場】しいきアルゲリッチハウス・サロン 【全席自由 ¥15,000】</p> <p>【出演】ミッシェル・マイスキー(チェロ)、リリー・マイスキー(ピアノ)</p> <p>【プログラム】後日発表 (HPをご覧ください)</p>
17日 (水)	<p>別府アルゲリッチ音楽祭・水戸室内管弦楽団共同制作</p> <p>■ベスト・オブ・ベストシリーズ Vol.5 室内オーケストラ・コンサート</p> <p>18:15 開場 19:00 開演 21:00 終演予定</p> <p>【会場】iiichiko 総合文化センター・iiichiko グランシアタ</p> <p>【出演】マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)、小澤征爾(指揮)、水戸室内管弦楽団(室内オーケストラ)</p> <p>【プログラム】(予定)L.v.ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第1番 ハ長調 op.15 他</p> <p>【全席指定 GS:25,000 S:18,000 A:12,000 B:8,000 C:6,000 ユース:3,000(小学1年生~22才)】</p>
20日 (土)	<p>■室内楽マラソン・コンサート ~アルゲリッチが贈る星の王子さま</p> <p>14:30 開場 15:00 開演 19:00 終演予定</p> <p>【会場】ビーコンプラザ・フィルハーモニアホール</p> <p>【出演】マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)、イヴリー・ギトリス(ヴァイオリン)、竹澤恭子(ヴァイオリン)、豊嶋泰嗣(ヴァイオリン)、リダ・チェン・アルゲリッチ(ヴィオラ)、向山佳絵子(チェロ)、カルテット・アマービレ(弦楽四重奏団)、アニー・デュトワ(朗読) 他</p> <p>【プログラム】(予定) J.S. バッハ:パルティータ第2番ハ短調 BWV826、R.シューマン:ピアノ五重奏曲変ホ長調 op.44 より、F.クライスラー:美しきロスマリン、愛の悲しみ 他</p> <p>【全席指定 GS:18,000 S:15,000 A:12,000 B:7,000 C:5,000 ユース:2,000(小学1年生~22才)】</p>

お問合せ

公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団 大分県別府市野口原3030-1
TEL. +81-977-27-2299 /0977-27-2299
FAX.+81-977-27-2301/0977-27-2301
『アルゲリッチ音楽祭』で検索を → <http://www.argerich-mf.jp>

From our Reporters

県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



ミアム・スターリング
(Miriam Starling)
県国際交流員
英国
pu101503@pref.oita.jp

2月18日に、国際交流プラザの「もっと知りたい～イギリス偏」というイベントでイギリスの歴史について発表しました。日本であまり知られていない面白い歴史のイベント等を紹介したいと思いましたが、「イギリスの歴史はあまり面白くないかな…」と心配しました。そして、人の前で話すのは、緊張します。やはり、緊張で発表中色々間違っていました。しかし、来てくれた人々は優しく聞いてくれたので、色々なことを紹介できました。発表の後、みなさんと紅茶とお菓子をいただき、話をしました。大分県に、イギリスに興味がある人が多くいてうれしく思いました。Q&Aセッションでの質問も面白かったです。イギリスの歴史についてだけではなく、EU離脱やイギリスと日本の絆や、日本に住んでいるイギリス人として日本に関する意見などの様々な質問に答えました。上手に答えられたかな…と心配ですが、少しでも発表に来てくれた方の期待に沿うことができているのであれば嬉しいです。国際交流プラザはよくこの国際理解講座というイベントを開催するので、興味があれば是非次回来てください！



金 眞雅
(Kim Jina)
県国際交流員
韓国
pu101502@pref.oita.lg.jp

国東市の観光地を巡る1日周遊バス「くにさきGO! さ吉くんバス」ツアーに参加してきました。午前9時、大分駅を出発したさ吉くんバスは最初の目的地のアキ工作社に向かいました。アキ工作社は廃校となった小学校に拠点を置き、段ボールクラフトd-torsoの企画・製作・販売を行っている会社です。ムーミンのようなかわいいキャラクターから動物やゴジラ等さまざまなd-torsoが展示されていて、面白かったです。

昼食の後、座禅体験のために泉福寺へ行きました。静かに何も考えず自分と向き合う時間にしたいと思っていましたが、結跏趺坐の姿勢をとっていたら、足がしびれてきてなかなか集中できませんでした。この後、西の関蔵元の見学と里の駅武蔵での買い物をしてバスツアーは終わりましたが、車のない私にとって、このようなバスツアーがあるのは嬉しいことだと思いました。



シェリダン・ミキシック
(Sheridan McKisick)
県国際交流員
米国
pu1014001@pref.oita.jp

2月26日に河津桜を探しに出かけました。普通の桜は3月下旬から4月上旬まで咲きますが河津桜は早めに咲きます。津久見市の周辺では河津桜の見える場所があちこちに散らばっています。車を持っていませんが、津久見市観光協会が提供する四浦半島シャトルバスに乗って桜を見たり津久見の景色を楽しんだりしました。



章 羽紅
(Yuhong Zhang)
県国際交流員
中国
pu101501@pref.oita.jp

大分県日中友好協会主催の新春祝賀会が2月5日にホテル・豊の国健康ランドにおいて開催されました。日中友好の大先輩の元首相村山富市さまもご出席になり、賑やかな会場となりました。

新春祝賀会が終わってから、ホテル一階の温泉に入りました。大人490円、小学生240円の入場料ですが、寝風呂、打たせ湯、瘦身風呂、パイラバス気泡風呂、岩盤浴・癒泉洞、サウナなどいろいろ楽しめます。子供たちは31度のプールで泳ぐこともできます。温泉に入ってから、大食堂で安くておいしい食事を楽しめます。今まで大分駅の温泉は眺めがよくて、評判とされてきましたが、費用の面からも豊の国健康ランドはぜひおすすめの間所です。



なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～

【佐伯市／臼杵市】



(佐伯市)
「マリンカルチャーセンター」
1992年開館した社会教育とレク
エーションの複合施設。



(佐伯市)
「小半鍾乳洞」
1992年に国の天然記念物に指
定。全長およそ700m。



(臼杵市)
「うすき雛めぐり」
紙の雛人形しか飾られなかつ
た故事になったもの



(臼杵市)
「九重塔」
1267年に作られた鎌倉時代の
層塔で国の指定重要文化財。



話題提供のお願い!

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください!(様式は任意です)

【記事提供先／お問い合わせ先】
国際政策課 担当:野田
【Mail】 a10140@pref.oita.lg.jp

